

布佐中学校だより 11月号



我孫子市立布佐中学校 令和2年10月30日発行
我孫子市布佐1301 ☎04-7189-2426 fax04-7189-2421



体育祭から学ぶこと…コロナ禍での学校行事について

校長 小林 浩之

10月16日(金)第74回体育祭が行われました。今回はコロナ禍での実施ということで、事前の生徒アンケートを取るなどして、3密を避けながらも3年生を中心に自分たちの手で思い出に残る体育祭にしようと取り組みました。3年生は、特に応援や係活動などがすべて今までとは要領の違う初めての内容で、リーダーシップをいかに発揮し、下級生をリードしていくのか戸惑いも多かったように思います。学校としても、このコロナ禍で学校行事をどのように実施していくのか、教科の学習を中心に、生徒の自主性や豊かな人間性、コミュニケーション能力等を、様々な学校行事を通して培いたいと計画を立てようとしている中で、どのような配慮でどこまでできるのか、大変悩むところです。

例年、9月初旬の実施で練習中も残暑厳しい中行っていた体育祭ですが、今年は東葛飾中学校駅伝大会や部活動の市内大会の延期を受けて、熱中症の心配のない10月16日の開催となりました。当日は薄曇りの中、多くの保護者の皆様の参観のもと、元気よく、明るく爽やかな競技や演技が行われました。特に、3年生の姿は立派で布佐中のリーダーとしての役割を果たし、1.2年生の心に印象強く残ったのではないかと思います。校長挨拶の中で、当たり前と思っていることにも目を向けて感謝の気持ちを持ちながら、体育祭ができる喜びを感じながら体育祭を楽しんでほしいということ、他人の頑張りや自分の頑張り認めようということ、そして1.2年生には3年生の立派な姿を心にとどめて忘れずにいてほしいということをお願いしました。日本語には「お陰様で」という良い言葉があります。当たり前のこととされていることが、実は誰かの努力や愛情、献身で支えられていることを改めて感じる場合があります。とくに、コロナ禍で今まで当たり前でできたことが、今は自由にできなかつたりすることがあり、学校での活動も多くの制約がある中で、当日の生徒の皆さんのすがすがしい姿は特に心を揺さぶる感動的なものに私の目には映りました。3年男子の集団行動、3年女子による創作ダンス、全員リレー、学年種目、扇の舞…生徒の皆さんの輝いているすがすがしい姿は、これからの学校生活についても自分たちの良さを生かしながら「自ら学び、共によりよく生きる」という学校教育目標にも重なり、次へのステップなる大切な経験になったと思います。今後の学校行事についても、目的をはっきりとさせ、ポイントを絞って内容を吟味し、生徒の皆さんの自主性や協調性、創造性などこれからの時代をいきるために必要な力をつけるための大切なものという確認ができました。平日にもかかわらず大勢の保護者・家族の方々が応援に来てくださいました。本当にありがとうございました。



1年生校外学習 九十九里・地引網に挑戦 カニ取りも楽しかったです

10月22日(木)に1学年の校外学習が行われました。今年は、コロナウイルス感染症拡大予防の観点から3密を避けるために、九十九里片貝海岸での地引網漁に挑戦しました。体育祭が終わり、やっと中学校の生活も軌道に乗り始めたところで学年やクラス、班や係などの活動を通して一段と自主性や協力性、そして何よりも皆で楽しい体験を共有し団結を深めようと企画したものです。当日は曇り空の中でしたが予定通り地引網に挑戦することができ、全員の力を合わせて網を引くことができました。たくさんの小魚に混じってスズキなど大きな魚も獲れてみんな大喜びです。その後は、炭火がおこされたバーベキュー場で獲れた魚を焼いて食べました。獲れたての魚の味は格別だったのではないのでしょうか。その後、砂浜でカニ採り合戦などの学年レクををいたしました。コロナ禍での校外学習ですが、徐々に中学校生活に慣れながら、無理せず大切な力を身に付けていくことが大切だと考えます。先日の体育祭に続き、また一つ大切な体験になれば良いと思います。保護者の皆様にもご理解をいただき本当にありがとうございました。



漢字検定に挑戦! ……10/23(金)本校を会場として実施しました

本校を準会場として漢字検定が行われました。英語検定や数学検定など多くの検定試験がありますが、漢字検定も本校を会場として毎年行われています。高校入試の際には資格取得生徒にはある程度の加点がされるなど進路選択の際にも考慮されることもあって受検者は増えています。中学生でも、なかには3級から準2級、2級に挑戦する生徒がいることもあります。漢字が得意で好きだという生徒、逆に漢字が苦手なので挑戦してみようと勉強し、その成果を確かめようと挑戦する生徒……漢字検定の会場には、一人一人違ったそれぞれのやる気がみなぎっていました。まだ挑戦していない生徒の皆さんは次回、是非挑戦してみてください。



「地域ルーム」だより……運営委員会が開催され新代表が決定しました

本校B棟2階に「地域ルーム」という教室があります。これは2014年に空き教室を地域や保護者の皆様に開放し、様々な活動に使っていただくという目的で作られました。現在も、年間を通してパソコンや折り紙等の活動グループの方々に使っていただいています。時には、生徒も一緒になって折り紙を折らせてもらうなど地域や保護者の方と触れ合いの場、学び合いの場になればさらにうれしいことだと思っています。この度、新代表に本校の学校支援地域本部のコーディネーターである山下正信様が就任されました。9月からは「ふさ歴史サロン」と称して月一回、地域の方を講師にお招きした歴史講座も開催されています。今回は、11月19日(木)14:00から、本校図書室を会場に講師の戸田七支さんによる開催を下記の通り予定しています。参加は誰でも自由とのことです。ぜひとも布佐中図書室へお越しください。(マスクの着用をお願いいたします)

・日時 令和2年11月19日(木) 14:00～16:00 布佐中 図書室

第4回布佐歴史サロン テーマ 「我孫子の将門伝説について」 講師 戸田 七支さん

布佐中学校でも、「ふさカリキュラム」という布佐・我孫子の歴史や伝統の学習に総合的な学習の時間に取り組んでいます。本校図書室に、「ふさカリキュラム」コーナーを設置し、生徒の学習にも使用しています。図書室にお越しの際は、そちらも是非ご覧ください。(資料の募集・収集中です)

「PTAより」さざなみコーナー・・・Webベルマークの導入についてのお知らせとお願い

10月3日(土)10:00より多目的室にて令和2年度の第1回PTA運営委員会が開催されました。副会長挨拶の後、本部からの報告、各係・学年委員からの報告・連絡がありました。最後に、「ベルマークの収集について」の改正案が学年委員から協議事項として提案されました。それは、ベルマークを今までナリタヤさん、ランドロームさん、クリエイトさんの3ヶ所でボックス回収したところ、多数のベルマークの寄付をしていただいていたのですが、それらを切り取り、仕分けし、貼り付けるという作業がとても大変とのご意見から、今、スマートフォンからウェブ登録してベルマーク集めができる「Webベルマーク活動」があり、多くの学校で導入しているのです。これから完全にWebベルマークによる回収に移行する提案が可決されました。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、ベルマークは学校の様々な備品に交換でき、子どもたちが利用できます。今までのベルマーク収集活動の意義は大切にしつつ、各担当の方々の負担を考えて、現在、多くの企業で導入されインターネットによる品物の購入が各家庭で増えてきた状況を考えて、今後、ベルマークの収集については、インターネットによるWebベルマークにすべて移行していく方向で継続したいと思います。

長年、多くのPTA係の方が携わりご支援いただいた商品についているベルマークを切り抜き、収集するという事は10月をもって終了し、各ご家庭で下記の要領でご参加いただけるWebベルマークの収集に是非ともご協力いただきますようお願い致します。

※「Webベルマーク」のご協力をお願い。

・・・下記の要領で登録いただきますと布佐中学校へポイントが加算されます

【「ウェブベルマーク」(Web Bellmark)ホームページより <https://www.webbellmark.jp/join>】

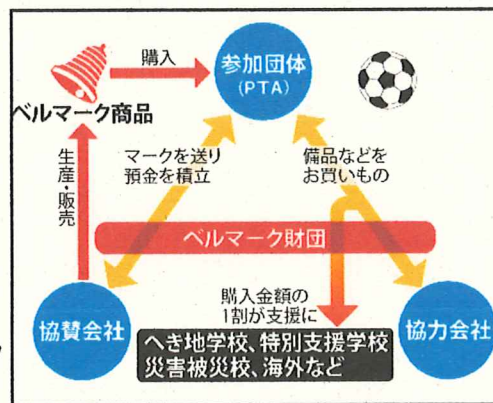
ウェブベルマークとは、ネットショッピングの広告費を利用する、新しいベルマーク運動の形です。ウェブベルマークサイトを経由してから各ショップの商品やサービスを利用するだけで、自己負担なく支援金を生み出すことができます。支援金は、ウェブベルマーク協会からベルマーク教育助成財団を通じて、被災校をはじめ全国の学校支援に活用されます。

・仕組みと流れ・

「自分たちの学校づくり」と「お友達への教育援助」。ベルマーク運動には、2つの機能があります。自分たちの学校のためにマークを集めることが自動的に、厳しい教育環境にあるお友達の役にも立つ仕組みなのです。「協賛会社」が商品に付けているマークを登録参加のPTAや公民館などが集め、整理・計算して財団に送ると1点が1円に換算されてベルマーク預金になります。その預金で、自分たちの学校に必要な設備・教材が「協力会社」から購入できます。すると、その購入金額の10%が自動的にベルマーク財団に寄付され、へき地の学校や特別支援学校、災害で被災した学校への支援、アジアの子どもたちを助けるNPOへの支援など、さまざまな教育援助活動に使われます。

・支援する学校を指定できる・

マイページで、お子さんの通う学校や被災校など、ベルマーク預金口座（ベルマーク財団が管理している）に自動加算する学校を指定できます。サイト右上「マイページ登録」ボタン(緑色)より登録をお願いします。マイページの「支援する学校の登録」欄で、都道府県>市区町村>学校種別を選んで、検索ボタンを押すとベルマーク運動参加校が表示されるので、支援する学校を選択して登録するだけでOK。指定学校はいつでも変更できます。



□ネットショッピング前に当サイトに「ちょい寄り」するだけ。

・支援の方法・

- 掲載ショップで購入できる商品・注文できるサービスはすべて、支援金の発生対象です
- *各ショップポイントはユーザーにつくので安心です。自己負担なし。
- *支援金は指定学校のベルマーク預金口座に自動加算（年2回）。
- *学校を指定しない場合は、被災校支援に役立てられます。

※「千葉県我孫子市立布佐中学校」で登録をいたしますので、ぜひとも一度「ウェブベルマーク (Web Bellmark) ホームページ」にアクセスし、内容を確認のうえ、保護者・地域の皆さまの登録のお願いをいたします。

◎尚、従来の切り取りによるベルマークを収集していただき、現在、保護者・地域の皆さまのお手元にある場合は、是非とも活用させていただきたいと思っておりますので、お子様を通じて担任へまたは、事務室、教頭、校長等へお渡しください。よろしくお願いいたします。

11月の表彰・・・葛南大会や市、県のコンクールの結果、たくさんの生徒の皆さんが入賞しました

- ①葛南地区中学校新人体育大会(10/4)
 - ・第3位 男子バスケットボール部
- ②葛南地区中学校新人体育大会 バスケットボール男子の部
 - ・優秀選手賞 2年1組 佐野 竜彦 さん
- ③千葉県安全・安心なまちづくり旬間防犯ポスター展 中学校の部
 - ・銅賞 3年1組 及川 夏音 さん
- ④「手賀沼の水環境保全に関するポスターコンクール」
 - ・優秀賞 3年2組 平山 莉愛 さん
 - ・佳作 3年2組 及川 悠夏 さん
- ⑤我孫子市防火ポスターコンクール
 - ・我孫子市消防長賞 2年1組 田島 里桜 さん
 - ・銀賞 3年1組 安藤 夏菜 さん
 - ・銅賞 3年2組 山田 侑奈 さん
 - ・努力賞 2年2組 小竹 希 さん
- ⑥我孫子市健歯コンクール大会
 - ・教育長賞 3年1組 森田 滯 さん
 - ・教育長賞 3年1組 香取 優志 さん



○11月・12月の予定>

11/4日	水	3年第2回定期テスト(英・理・社) 1, 2年生は水1~6
5日	木	" " (数・国・家庭) 1, 2年生は木1~5 ノー活動デー
6日	金	我孫子市教育研究会のため3時間授業(給食なし)
9日	水	生徒活動優先日 委員会Ⅱ
13日	金	3年生「ふさカリキュラム」語り部ボランティアさん講話
14日	土	我孫子市教育委員会主催 後援会「布佐竹内神社例大祭」多目的室13:30~
18日	水	生徒活動優先日 委員会Ⅰ
20日	金	合唱祭(午後:布佐中体育館 ※今年度は生徒のみ 保護者・地域の方の参観はありません)
12/1日	火	生徒活動優先日 委員会Ⅰ
7日	月	生徒活動優先日 委員会Ⅱ
8日	火	2学期末保護者会・授業参観
11日	金	学校評議員会議 2年生ふさカリキュラム講話
24日	木	2学期終業式

※11/20(金) 合唱祭について

先月号でもお知らせした通り、今年度の合唱祭につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本校体育館で生徒のみで実施することになりました。当日の様子は、3年生は卒業アルバム DVDに収録し、1,2年生につきましては、当日撮影したものを12/8(火)の2学期末保護者会にて上映し 保護者の皆様にご覧いただく予定です。何とぞご理解のうえ、ご協力のほどお願いいたします。